

17. 副腎腫瘍

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん  
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。  
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
 ○: あり ×: なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ							
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
							体外照射	治療内容		治療実績	医師の 専門 分野	
1 腎臓・高血圧内科	7	2	状況	×	○	×	腎臓・高血圧内科とは、腎臓内科と高血圧内科の両方をあわせた科です。“腎臓”と“高血圧”には強い関連があり、その両方をきちんと診療できることが極めて重要なのです。当院は腎臓学会認定研修施設です。	ア http://www.sumitomo-hp.or.jp/about/shinryoka/jinkouketuatu.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり	
			実績	なし	なし	なし						イ http://
2 泌尿器科	7	3	状況	○	○	×	腎臓に関して、臓器の温存を目指しており、昨年の腎臓の手術件数の約半数を腫瘍だけを摘出し腎機能を温存する核出術を行っています。輸血はほとんど必要なく、入院期間は2週間前後です。	ア http://www.sumitomo-hp.or.jp/about/shinryoka/hinyokika.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり	
			実績	あり	あり	なし						イ http://
3 放射線科	4	1	状況	×	×	○	このたび住友病院では、最新、最高峰の直線加速器「CLINAC iX」(米国 Varian社製)を導入いたしました。これにより今日の最先端である様々な高精度放射線治療が可能となります。最新の装置を用い、放射線治療を受ける患者様の負担をできるだけ軽減しつつ、最大限の効果をもたらすような治療を常に目指していきたいと考えております。	ア http://www.sumitomo-hp.or.jp/about/shinryoka/houshasenka.html	掲載あり	掲載なし	掲載なし	
			実績	なし	なし	なし						イ http://
4			状況					ア http://				
			実績									イ http://
5			状況					ア http://				
			実績									イ http://

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 褐色細胞腫、副腎皮質がん
	副腎腫瘍、褐色細胞腫